

## 平成20年度第1回千葉市水道事業運営協議会議事録

- 1 日 時 平成20年11月4日(火) 13:30～14:30
- 2 場 所 千葉市水道局 2階会議室
- 3 出 席 者
- 【 委 員 】
- (知識経験者) 大塚委員
- (市議会議員) 高橋委員、長谷川委員、黒宮委員、中島委員、近藤委員、石井委員、野本委員
- (地域代表者) 瀧元委員、小川委員、江澤委員、細岸委員、小池委員
- 【 事 務 局 】
- (水 道 局) 岩井水道局長、井谷水道総務課長、斉藤水道施設課長

- 4 議 事 次 第
- (1) 会長の選出について
- (2) 水道事業の概要について
- (3) その他

- 5 議 事 概 要
- 開 会

事 務 局	開会の宣言
水 道 局 長	開会の挨拶

### 議事(1) 会長の選出について

事 務 局	中島委員を会長に選任。
-------	-------------

### 議事(2) 水道事業の概要について

事 務 局	水道事業の概要について、協議会資料に基づき説明。
-------	--------------------------

### 質疑応答

長 谷 川 委 員	3次拡張事業の計画給水人口に対し、今後の給水人口の伸びについて。
事 務 局	区画整理の受け皿があるので、将来的には到達すると考える。
長 谷 川 委 員	県と共同の浄水場建設について。
事 務 局	県水道局福増浄水場の近くに建設し、平成27年に一部供用開始予定で県と協議中。能力は18万トンで、うち千葉市は約3万トン、3期に分けて建設予定。
長 谷 川 委 員	地下水汚染地区における助成制度の検討状況について。
事 務 局	助成制度は他の水道事業体にもなく、公営企業の水道局が制度を作るのは馴染まないと考えている。環境局に給水装置への融資制度と利子補給制度がある。
長 谷 川 委 員	安全・安心な水を担保する水道で、委託における専門的なチェックはどうなっているか。
事 務 局	水道局では、料金徴収、施設の維持管理などほとんどの業務を委託しており、それぞれ担当をつけて職員のノウハウをもってチェックしている。包括外部委託はしていない。

長谷川委員	浄水場の整備は、人口の伸びがなかった場合途中でやめるのか。
事務局	1期だけでは浄水場の能力が足りないので、2期までは作る必要がある。3期については状況により見直す余地がある。
長谷川委員	汚染地区への給水装置助成制度の実績について。
事務局	環境局のデータを持ってないので、後日お届けします。
長谷川委員	職員の育成はどのようにしているか。
事務局	日本水道協会等の研修に参加したり、業界団体に研修を行ってもらうなどして専門職の育成に努めている。
長谷川委員	良質な業者との契約について、対策は何かしているか。
事務局	市の契約課に登録されている業者から指名等をしている。
長谷川委員	不採算でも水道への切り替えを進め、汚染地域を解消して欲しい。(要望)
長谷川委員	7水系の計画見直しの話も出ているが、水の融通等も必要ではないか。
事務局	千葉市もフルプラン(7水系)に含まれている。第3次拡張事業で取得した水源は、新規ダムでなく、既設ダムの工業用水分の転用である。
長谷川委員	国の計画見直しの中で、自治体の意見を反映するそうだが、市としてコメントは。
事務局	千葉市は利根川のユーザーではあるけれど、治水の恩恵は受けてないので、どういう意見照会があるかわからない。
野本委員	土気地区の未普及の5.7%の見直しは。
事務局	配水管の整備は概ね完了していて、大体の方には給水可能。配水管が前面道路にあっても井戸をそのまま使う方などと考えている。
野本委員	泉地区の普及率の進まない理由は何なのか。
事務局	今までは団地の専用水道の切り替えで年5%ずつ、4年間で約20%増えてきた。これからの地域は今までのような伸びは期待できない。各自治会に説明をし、整備の合意形成を図っている。
野本委員	第3次拡張の事業費等の見直しが必要ではないか。
事務局	事業費460億円をそのまま使うわけではない。段階的な整備や、工法の工夫をしている。水源費は流量を落として事業費を減額する制度はないので、負担額は減らない。

野 本 委 員	水源費の合計額は。
事 務 局	利子も含めて232億円になる。
野 本 委 員	泉地区は汚染地域で、飲料に不適な井戸も多い。野呂町、中野町などは国道126号線で土気の方から本管を引いてしに水を無くしながら、未給水区域を解消して欲しい。
水 道 局 長	大広、御殿、小間子は汚染地区のため、水道局でも早く引きたいと考えており、現在説明会等、連絡を密に行っている。国道126号線で土気の方から本管を引く件については検討させていただきたい。地区によっては水道を要望していない地区もあるが、一般会計から補助をもらっている以上、採算性を考えて整備したい。
野 本 委 員	野呂町などは超過率が30%以下で補助も出ないので、早急にやってもらいたい。多額な水源費を払うのだから、高根と平川をつなぐなどして水を積極的に使って欲しい。特に泉地区はいろいろと市に協力してきた地域なので、本気になってやってもらいたい。(要望)

石 井 委 員	大野台の湧水対策の井戸はどのようになっているのか。
事 務 局	条例に位置づけられた井戸で、地震や夏の湧水時期に使用する。
石 井 委 員	県と共同の浄水場はPFIの手法もあるが、どう考えるか。
事 務 局	まだそこまで話が進んでないが、建設となれば当然県水道局が主体となり、PFIも選択肢に入ってくると考えられる。
石 井 委 員	損益勘定留保資金はどのくらいあるのか。
事 務 局	19年度で約5億円取り崩している。
石 井 委 員	残高はどのくらいか。
事 務 局	取り崩し後の残高で、約14億円である。

### 議事(3) その他について

水 道 局 長	本日の意見を参考に、今後ともよりよい水道事業を推進したい。
---------	-------------------------------

閉 会

中 島 会 長	閉会の宣言
---------	-------

施設見学会

・閉会后、千葉県水道局福増浄水場の施設見学会を実施した。